当組合の概要 （令和6年3月31日現在）

名　　称	愛知県中央信用組合（略称けんしん）
本店所在地	愛知県碧南市栄町2丁目41番地
創　　立	昭和28年7月8日
出 資 金	2,395百万円
組合員数	32,162名
店 舗 数	12店舗
役職員数	164名
預　　金	1,700億円
貸 出 金	1,041億円
ホームページ	https://www.aichi-kenshin.co.jp/

CONTENTS

けんしんの経営体制

ごあいさつ …… 2
経営理念、第七次中期経営計画 …… 3
令和6年度事業計画 …… 4
事業の概況 …… 4
経営指標等の推移 …… 5
マネー・ローンダリング、テロ資金供与対策及び拡散金融に係る対応方針 …… 5
コンプライアンス態勢の強化 …… 6
リスク管理態勢の強化 …… 7
開示債権の状況 …… 9
顧客保護等管理態勢の強化 …… 10
苦情処理措置及び紛争解決措置等の概要 …… 12

地域社会への取組み

お客様満足度向上への取組み …… 13
トピックス …… 15
地域貢献に関する取組み …… 16
中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組状況 …… 17
地域密着型金融推進計画 …… 19

けんしんの概要

総代会制度 …… 20
組織・役員一覧 …… 23
営業地区・店舗一覧 …… 24
業務のご案内 …… 25
手数料 …… 28
沿革・歩み …… 31
資料編 …… 32

イメージキャラクター

はーとくんです。

よろしくお願いします。

ごあいさつ

平素は愛知県中央信用組合に格別のご愛顧、お引立てを賜り、厚く御礼申し上げます。お陰様で前年度、当組合は地域･お客様に支えられ、創立70周年を迎えることができました。心より感謝申し上げます。

このたび、令和5年度(第71期) の業績及び経営の状況をご報告し、私どもの取り組みについてご理解を深めていただくために、「KENSHIN DISCLOSURE 2024」を作成いたしました。ご高覧いただければ幸いに存じます。

さて、2023年度の日本経済は、社会経済活動の正常化が進み、日経平均株価の最高値更新や日銀のマイナス金利政策解除、大手企業を中心とした賃上げムードの高まりなどを背景に景況感は改善し、緩やかな回復傾向が続いております。その一方でエネルギー・食糧価格の高騰や欧米各国の金融引締めに伴う影響、中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっており、今後についてもロシア・ウクライナ問題や中東情勢などの地政学リスク、秋のアメリカの大統領選挙等、日本経済及び世界経済に影響を与える可能性のあるイベントやリスクには十分注意する必要があります。人手不足や円安の状況は継続していることからも、引続き厳しい環境が続くことが予想されます。

2023年度は、第七次中期経営計画の2年目、そして当組合の創立70周年という節目の年度でもあり、地域金融機関としての強固な経営基盤と確固たる地歩を確立するための諸施策を進めてまいりました。

その結果、業容面では、預積金期末残高1,700億円、貸出金期末残高1,041億円、当期純利益236百万円の計上となりました。また、自己資本比率は国内基準4%を上回る8.92%を維持しております。これも皆様のご愛顧の賜物であり、深く感謝申し上げます。

2024年度「けんしん」は「HEARTS AND COMMUNITY」の経営理念の下、第七次中期経営計画の最終年度の最重要課題として、「コア業務純益プラスの定着」、「資産の良化」を掲げ、さらなる財務基盤の安定化を目指します。引続きお客様の満足度向上を図るとともに、職員の満足度向上に繋がる各種施策をしながら、感謝の気持ちをもって地域や社会に貢献してゆきたいと考えております。

当組合は、今後も組織強化と人材育成に注力してまいりますとともに、法令遵守及び内部管理態勢の充実・強化を図り、より地域に根差した金融機関「けんしん」として、その独自性を発揮し、皆様方のご期待にお応えできるよう、役職員一同、なお一層の努力をいたしてまいります。

今後とも格別のご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

令和 6年 7月
理事長　森 茂樹